

教科名

生活科

主題名・单元名

うごくおもちゃをつくろう

めあて

作ったおもちゃをきろくにのこそう。

ICT 機器利用のねらい

おもちゃを写真に撮ることで、その後どんな工夫を加えたかが可視化できる。学習が終了していない途中の段階でも、タブレットを持ち帰ることで保護者に政策の様子を報告することができる。

【活動の流れ】

1. めあての確認
2. カメラ機能の起動の確認
3. 撮影した画像の保存先の確認と、その開き方の確認
4. カメラでおもちゃの撮影
5. 保存された画像の確認

事後の予定

- ① 自宅にタブレットを持ち帰り保護者に画像を見せる。
- ② チームスに設けたフォルダに自分の画像をアップロードする。



振り返り

- ・ 日常生活で他のデジタル機器でカメラ機能を活用している児童が多く、説明をよく理解し写真を撮影したり、フォルダの確認をしたりすることができた。自宅に持ち帰って、保護者に画像を見せるところまでできた児童がほとんどであった。後期の活動にも積極的に活用していきたい。